

長崎市障害者自立支援協議会 相談支援部会
令和3年度 活動報告

■令和3年度活動報告

開催時期	内 容
4月12日 (12名)	相談支援部会 ・昨年度の振り返り、今年度の予定について ・相談支援専門員の質の向上について（課題抽出）
6月11日 (11名)	相談支援部会 ・連携会議の実施について ・相談支援専門員の質の向上について（課題抽出） ・事例検討
7月11日 (10名)	相談支援部会 ・連携会議最終確認 ・相談支援専門員の質の向上について（課題抽出） ・事例検討
7月16日 (22名)	相談支援部会連携会議 ・相談支援部会の活動報告 ・行政説明（報酬改定・基幹型相談支援事業所について）
9月13日 (12名)	相談支援部会（新型コロナウイルス感染拡大のため、オンラインで実施） ・連携会議振り返り ・相談支援マニュアル見直し ・事例検討
10月11日 (10名)	相談支援部会 ・相談支援マニュアル見直し ・相談員の質の向上について（課題抽出まとめ） ・今後の研修方法について
12月13日 (10名)	相談支援部会 ・相談員の質の向上について（向上に向けた取り組み） ・部会主催の研修のあり方、内容について
1月12日 (10名)	相談支援部会 ・相談員の質の向上について（向上に向けた取り組み） ・相談支援マニュアル見直し ・個別避難計画について ・次年度の予定について

<p>3月11日 (11名)</p>	<p>相談支援部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹型相談支援事業所、地域生活拠点の進捗について ・ 次年度の予定、次年度の部会メンバーについて ・ 連携会議について ・ 事例集の編纂について
------------------------	---

■ 課題等

- ・ 今年度は昨年度課題としてあがった、相談員の質の向上について1年をかけて協議を行った。相談員の質が低下したと言われる原因（課題）を抽出し、その課題を解消する方法を検討した。課題としては65歳時の介護保険への引継ぎや障害児から障害者になる際にトラブルが多く起こっており、そういった出来事が相談員の質の低下と言われている要因の一つではないかとなった。また、困った時に相談支援専門員が相談できる場所がないことも質の向上を妨げている要因としてあがる。次年度は課題解消のために、リーフレットや事例集の作成、連携会議等を行う予定。
- ・ 新型コロナウイルスの影響を考慮し、前年度は全て中止していた連携会議を今年後は1度開催。実施後のアンケートで顔を合わせての座談会等、関係者間の交流を求める声が多くあがっていた。
- ・ 相談支援部会で作成している、『障害福祉サービス等の手続き』（相談支援マニュアル）については、必要に応じ見直しも行った。